



西側外観



正面玄関

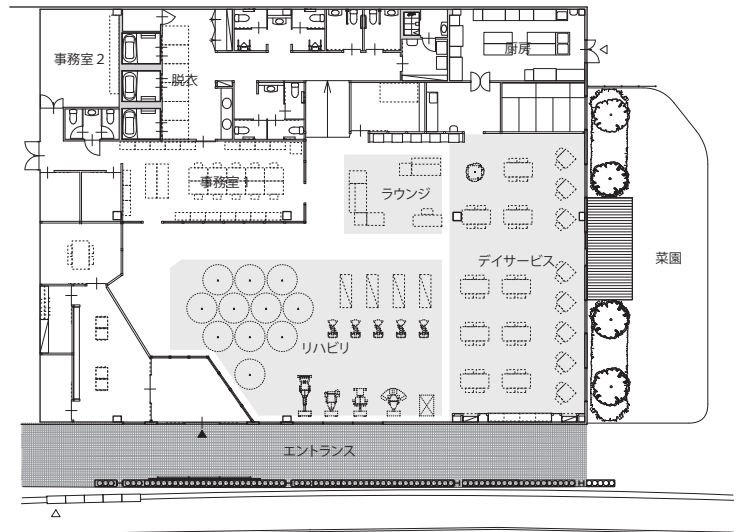


南側夜景

[リハビリテーション特化型 通所サービス介護施設]

高齢化が進んでいるこの地域では、気軽に立ち寄れる地域密着型の施設が求められていた。「オークス上深川」は、地域の医療機関が通所サービスの充実を計る拠点として開設した。ここでは、自らの意志で健康回復に必要な運動療法 (= 個別のリハビリテーション・プログラム) による元気な身体を目指している。それには運動ができる広い空間が必要で、元スーパーマーケットの建物をリノベーションすることで200坪の大空間が実現できた。

コンセプトは「脱・病院的施設」。リハビリが苦痛になるようでは続かない。ここに来ることを楽しみに感じ、心身共に癒されて帰るような空間が求められた。そこでまず、建物の南側に樹木を植え、ひなたぼっこデッキのある庭を設けた。そこに大きな窓を開けて室内に光と庭を取り込む。大空間のままでは落ち着かないので、室内は高齢者に馴染み深い日本の民家をモチーフにしてデザインした。木造の柱や梁・格子を用いて、空間を機能に合わせて緩やかに分節しつつ、お互いの繋がりが感じられるように、床の素材や壁紙の色で空間を認識できるように、ユニバーサルなデザインを心掛けた。



道路
平面図



所在地	広島市安佐北区上深川
主要用途	デイサービスセンター ・訪問看護ステーション
構造	鉄骨造
階数	平屋建 内外装改修
面積	敷地面積 1616.19㎡
	建築面積 853.12㎡
	延床面積 778.65㎡
	改修面積 638.00㎡



リハビリスペース



デイサービスエリアからリハビリスペースを見る